

申 立 書

平成 年 月 日

市長殿

(住所)

(氏名)

㊟

このたび、私が建築し、または取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態ですが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所 在
家屋番号

2. 入居予定年月日

平成 年 月 日

3. 現住の家屋の処分方法等

所 有 → 売却（売買契約書、媒介契約書等の写）
賃貸（賃貸借契約書、賃貸借媒介契約書等の写）
親族等が住む（親族等の申立書等）
その他
貸家等 → 現在の賃貸借契約書、使用許可書、家主の証明書等の写

4. 入居が登記の後になる理由

残代金の支払が入居の条件のため

5. 添付書類

3の書類及び現在の住民票

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、法務局に通知されても異議ありません。